

トップ・メッセージ



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界的なサプライチェーン混乱の収束が見通しにくい状況の中、当社グループは、「中期経営計画2017」の最終年度となる当期において、持続的成長に向けた圧倒的な現場力の構築、一気通貫の統合ソリューションサービスの構築、ESG経営の推進等に取り組み、お客様のサプライチェーン見直しニーズに対応してきたことで、先行き不透明な環境においても収益を大きく伸ばす結果となりました。

今般2023年3月期を迎えるにあたり、「グループ理念」を刷新し、2027年3月期を最終年度とする新たな5ヶ年計画『中期経営計画2022』を策定しました。

新たに刷新した「グループ理念」は、今後も当社グループが更なる飛躍を遂げ、社会とともに持続的な成長を遂げていくためには、企業グループとしての存在意義を見つめ直す必要があるとの認識から、このたび経営の最上位概念として改めて位置づけたものとなります。

今後、この「グループ理念」のもとで新たに策定した『中期経営計画2022』の施策を推進することで、長期的な企業価値向上を図り、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様と社会の期待に応えてまいります。

代表取締役社長
グループ CEO

古賀博文

メッセージ インデックス

4つのポイントについてご説明いたします。

1 「グループ理念」について

理念の概念図と概要

P02 参照

2 「中期経営計画2017」の振り返り

実施施策と成果

P03 参照

3 「中期経営計画2022」 — 深化による攻勢 —

計画概要

P04 参照

4 資金配分の方針について

投資／配当についての情報

P05 参照